

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

不登校児童生徒支援・特別支援教育推進事業

事業の経過・背景・課題

30日以上長期欠席児童生徒数は増加傾向にあり、教育活動全般を通じた支援に加え、専門機関や家庭等との連携支援が急務となっている。また、外国語を母国語とする児童生徒のサポート等特別な支援を必要とする児童生徒も増加傾向にあり、多様な児童生徒に対応する支援スタッフの配置が必要である。

取組内容

交付実績額： 2,382 千円

- ・不登校傾向にある児童生徒が個々の状況に応じて学習できる環境を確保するため、旧 P C 教室を活用した「校内フリースクール」を設置し、専門の支援員による学習や生活面のサポートを実施
- ・特別な支援を必要とする児童生徒や、外国語を母国語とする児童生徒の学習や生活をサポートするため、新たに支援員（多様な学びサポーター）を配置



▶ 校内フリースクール

事業の成果・今後の展望等

学校内フリースクールを開設し、専門の支援員の配置により、不登校・不登校傾向の生徒が安心して過ごすことのできる居場所の確保、充実した学習支援体制が整い、生徒の利用につながった。

多様な児童に対応する支援員の配置によって、一人一人の状況に応じた学習支援や生活支援を行うことができ、誰一人取り残さない教育の推進につながった。

今後は引き続き、児童生徒の多様な学びを支援する環境整備を行うとともに、不登校傾向の児童生徒を持つ保護者への支援や、専門機関との連携など、総合的な不登校児童生徒対策を推進する。